

# ■ 大野城市筒井地区下原系送水管布設工事

## 工事の目的

当企業団は、安全で良質な水道用水の安定供給を確保するため、送水管の耐震化を進めており、本工事は、大野城市筒井1丁目から錦町3丁目まで、内径1100mmの耐震管を約470m整備したものです。

## 工事の概要

受注者 株式会社 環境施設 代表取締役 田中 直継

履行期間 令和元年12月21日から令和3年6月30日まで

工事内容 耐震管約470mのうち、354mは地下約5mの深さに推進工法により布設。

推進工 HP  $\phi$  1350 L=354m  
管挿入工・開削工 DCIP  $\phi$  1100 L=470m

特に顕著な事項

- ・長期間にわたる市街地の夜間工事という現場条件を踏まえ、騒音振動を極力抑える技術的な工夫等が随所に見られ、また周辺の美化活動をこまめに行い、住民への配慮が顕著であった。
- ・地下埋設物や架空線が輻輳するなど、厳しい現場条件であったが、安全管理や関係機関との調整を徹底し、無事故で完了した。
- ・水道用水供給事業の概要や工事の進捗を現場に掲示し、当企業団が行っている水道用水供給事業への理解向上に貢献した。



## 住民への配慮



## 水道用水供給事業への理解向上

